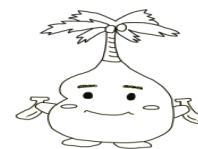


大王やし



発行所 台中日本人学校(台中市日僑学校) 電話

ホームページ <http://tjs.ehosting.com.tw/>

e-mail tjs97@ms18.hinet.net

FAX

校長室から

校長 栗田 友季子

二学期がはじまりました

二学期がスタートしました。

8月17日には、新たに四名の編入生を迎え入れ、子どもたちも教職員も笑顔で二学期のスタートを切ることができました。

7月18日に来台した五名の新派遣教員は、8月4日から台中校での勤務を始めることができ、学校の体制が整いました。二学期始業式前に改めて五名の着任式を行いました。これまで大変お待たせいたしました。

今年二月から七月まで、臨時の教育課程を実施してまいりました。この間、保護者の皆様には、本校の教育の進め方に対しまして、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

二学期からは通常の授業時数に戻りましたので、これまで時数を削減していた技能教科等も標準時数に戻していきます。そして、学校行事につきましても、台湾の感染状況を見ながら、条件が許されれば実施していきます。

なお、一学期に減らした時数(主に技能教科)につきましても、三月までに全部を取り戻すことは難しいと考えています。ただし、受験に必要な教科につきましても、子どもたちの不利益にならないよう優先的に時数を確保してまいります。何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。



2学期始業式 児童・生徒代表の言葉

【2学期の抱負】

これまでは自分のことだけを考えていたが、代表委員として周りのことをよく見て行動できるように自分を

変えていきたい。
小学部5年 佐久間仁聖



【ホームラン（学部目標）】

今までの自分を打ち破っていく。そして、みんなで意見を出し合って今まで以上のものを創り上げる。

中学部2年 久保環季



先日亡くなった李登輝元総統のニュースは、日本でも大きく扱われたようです。

20年前の大地震の際には本校の視察にも来ていただき、10年前の記念式典ではご講演もいただきました。本校の表札の文字は、ご本人の書です。

本校にとって 李登輝様は大恩人です。これからも李登輝様の偉大な功績を忘れることなく、感
りご冥福をお祈り申し上げます。

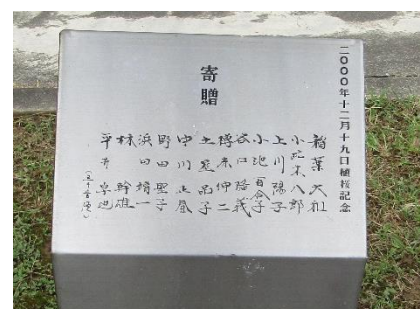
李登輝元総統ご逝去

桜の記念樹

小池百合子東京都知事が李登輝元総統を追悼した記事が、産経新聞にありました。中学部2年の齋藤雅子さんが見つけて、その記事を紹介してくれました。その文章の中に、台中校のことが書かれています。（記事は職員室前に掲示しています。）

実は、小池百合子知事が国会議員の時にこの台湾大地震が起き、議員仲間と協力して台湾にプレハブを送ったそうです。その際に、台中日本人学校にも立ち寄り、桜の記念樹を植えたそうです。産経新聞には、その時の思い出が書いてありました。

右上の写真は、20年前の植樹の様子です。植樹した桜は、本校職員駐車場の植え込みにあります。プレートもありますので、





来校した際にはぜひ

台中日本人学
校

ご覧ください。

こんげつ ほけんもくひょう
今月の保健目標

ぼうし
けがの防止につとめよう。

せいかつ みだ かいぜん
生活リズムの乱れを改善しよう！！

がっこうせいかつ おく とき よるおそ お おき ても よくあさ き じこく
学校生活を送っている時は、夜遅くまで起きていても翌朝は決まった時刻にな
ると眠いながらも起きて登校しています。しかし、やす ちゆう よるおそ お
朝もゆっくり寝ていられ、ひるね もできる環境でした。そのため、やす あ
朝もゆっくり寝ていられ、昼寝もできる環境でした。そのため、休み明けは、遅寝遅
お せいかつ よるがたか しゅうかん ぬ あさ ごと
起きの生活で夜型化してしまった習慣が抜けきれず、朝からポーっとして、午後の
じゅぎょう げんき
授業ではことさら元気がなくなってしまうがちです。

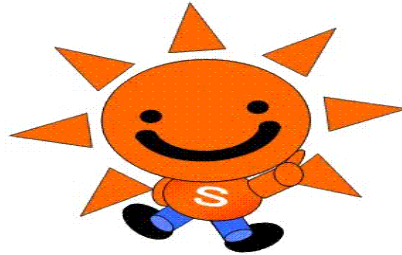
さらに、すいえいきろくかい れんしゅう はじ きび あつ いっき たいちょう くず
さらに、水泳記録会の練習も始まり、厳しい暑さで一気に体調を崩してしまう
ことがあります。はや がっこうせいかつ からだ もど つぎ てん
早く学校生活のペースに体を戻していくために、まずは次の3点
をいしき すいみん ととの
意識して睡眠リズムから整えていきましょう。

①まず早起き！
無理やりでも、まずは早起きすることで軽い睡眠不足状態になり、夜は早くから眠くなり、早寝することができま



す。

②朝日をたっぷり浴びる！
脳は日光を浴びることで朝がきたことを知り、脳が目覚め、体の活動スイッチが入ります。



③昼間に十分動く！
昼間の活動量が十分でない、夜になってもなかなか眠くならず、夜更かしのもととなります。



ペンリレー

旅と音楽と日本人学校と

斎藤 幸江

「やっとたどり着いた台湾！」・・・夢が、かなえられた瞬間でした。

「趣味？」と聞かれて真っ先に頭に浮かぶのが、音楽と旅、そして「海外での生活＝日本人学校」です。日本の旅も好きですが、海外、とりわけ異文化に興味がありました。「せっかく生まれてきたのだから、世界のいろいろな国々を見てみたい、そしてその地で暮らしてみたい。」これが私の長年の夢でした。

その1

小学校時代、私の勉強部屋にかかっていたのは、沢山のチューリップが咲き誇るオランダのキューケンホフ公園の写真でした。私の行ってみたい国No.1。その後、ピアノを習いはじめるとモーツァルトの生まれたザルツブルクに、声楽をはじめるとオペラの発祥の地、イタリアに行ってみたくて思いはどんどん膨らんでいきました。音楽大学時代は、ウィーンやローマやミラノなどに留学する仲間が大勢いたのですが、その当時の私は「私も行きたい。」という気持ちは、まだありませんでした。



その2

しかし、この思いが募るのが中学校教員になってのことです。当時の中学校は校内暴力真只中。授業も学級経営もうまくいかず「学校なんかやめて、イタリアへ留学する！」とこっそり退職願を出してしまったのです。若気の至り。もちろん、両親と学年主任にとめられ、あつけなく撤回。今考えると「間一髪、よかった！助かった！」です。あの時とめてくださった皆さんに感謝です。

それから月日が流れ、たまたま、母親と一緒にいった知人の絵の展覧会、そこで運命の人に出会いました。紹介されて話をしているうちに、外国の話で意気投合。「私（夫）が、外国に連れていってあげよう！」この一言で即決。今では、「私が夫のボディガード。」「私があなたを外国に連れて

行ってあげる！」と逆転してしまいました。

その3

新婚旅行は、ユーレイルパスを使ってヨーロッパフリー旅行でした。イタリアのヴェローナ（ロミオとジュリエットが住んでいた）の街角で、夫のウィーン時代の友達（チェンバロ奏者）にばったり遭遇。一緒に円形競技場で野外オペラ、ヴェルディの「アイダ」を見ました。暮れなずむ古都ヴェローナの風景とオペラの舞台が一体化して、観客の持った明かりが徐々に消えていき、いつのまにかオペラ「アイダ」の世界に引き込まれていく……。凱旋の場面では本物の象が登場し、そのスケールの大きさに圧倒されました。オペラの余韻に浸りながら、ヴェローナの街を散歩しました。しかしこの後、宿をとっていなかった私たちは野宿となりました。

その後、ドーバー海峡を渡りイギリスへ。そこで商社マンの友達が自宅にご招待してくださいました。ロンドン生活を満喫する友達が「海外に住むことができる方法、日本人学校という制度があるよ。」と教えてくれました。「よし！いつか私も日本人学校。」私の心の中に、大きな夢の花が開いた瞬間でした。

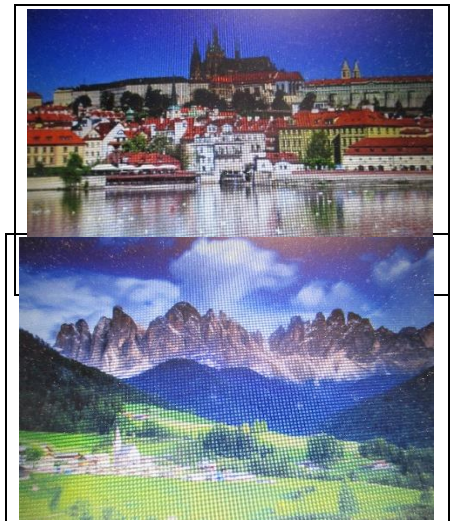
その4

しかし、現実は一層厳しく、学校は忙しい毎日。夏休み、冬休みの長期休暇は研修や出張や部活動、各種コンクールのため時間がまったくとれず。ある時、「この研修に参加すれば、海外研修がってくるよ。」と頑張っただけで研修を乗り越えたのに、県の財政難で海外研修は中止というアンラッキーなことに。海外生活は遠のくばかりでした。

それでも、チャンスを見つけては、旅にチャレンジしていました。そのころ興味を持っていたのが、ハンガリーの音楽教育、コダーイメソッドです。合唱曲「ジプシーがチーズを食べた」を作曲したコダーイ・ゾルターンやバルトーク、ドボルザークなど国民楽派が好きでした。

そこでオーストリアやハンガリー、チェコなど中欧の国々を何度か旅しました。ハンガリーではバルトークの生家を訪ねた時のこと、バルトークのお孫さん自らが記念館を案内してくれて、おじいさまの話を熱く語っていた姿が印象的でした。チェコのプラハではブルタバ（モルダウ）川が流れ、スメタナのメロディーを思わずロザサミ、川岸の音楽院からは学生が練習するピアノの音が聴こえてきて、モーツァルトがオペラを初演したスタヴォスケ劇場が今も変わらずオペラ「ドンジョバンニ」を上演している。

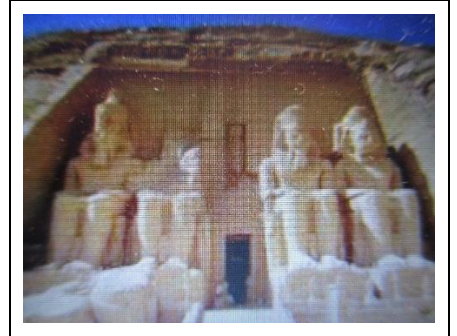
本や教科書で習った大作曲家たちが、本当にここで生きて、生活していたことを実感し、それが今もずっと繋がっていることに感動しました。



その5

昨年の夏、アルプスの山々をイタリア側から眺めてみたいと思い、イタリアのドロミテの山歩きツアーに参加しました。ブルー湖畔に宿をとり、車で麓まで移動し、お花畑の広がるモンテチェルビーノ（マッターホルン）が最もきれいに見える高原までハイキングしました。一緒に行ったツアー仲間に「何か歌って？」の要望に、あまりに山がきれいだったので、思わずプッチーニのオペラを歌ってきました。大自然の中で歌う気持ちのよさ、遠くの山々まで声が飛んでいき、吸い込まれていく、今まで一度も味わったことのない感動でした。

比較的時間がとれるようになった昨今は、インド、トルコ、エジプト、モロッコ、チュニジアなどにも足を運び、「変わった楽器はないかしら。」「何か面白い遺跡はないかしら。」と異文化を楽しんでいます。



今回、初めての台湾。歴史、文化、建物、風景、食と興味はつきません。その中でも、近松門左衛門が人形浄瑠璃の題材にし、歌舞伎にもなり人気を博した「国姓（性）爺合戦」この中では、「和藤内」という名で登場し、東都として台湾を統治した偉大な鄭成功、台湾人と日本人のルーツをもつ彼について詳しく知りたいと思います。昔から深いつながりのある台湾と日本。どんな感動を与えてくれるのか、これから、とっても楽しみです。

令和2年度(2020年度)

9月学校行事予定表(案)

生活目標 『規則正しい生活をおくろう』

保健目標 『けがの防止につとめよう』



日	曜	児童生徒行事	下校バス発車時刻						
			小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学部
1	火								
2	水								
3	木								
4	金	計算コンテスト 部活動④							
5	土								
6	日								
7	月	部活動⑤							
8	火	夏休み作品展開始(9/8~9/18)							
9	水								
10	木								
11	金	水泳記録会(小4以下:5時間、小5以上:7時間)							
12	土								
13	日								
14	月	部活動なし							
15	火								
16	水								
17	木	2学期中間テスト 普通日課							
18	金	2学期中間テスト 部活動⑥							
19	土								
20	日								
21	月	避難訓練(9.21地震)② 部活動⑦							
22	火								
23	水								
24	木								
25	金	部活動⑧							
26	土	授業参観 学級懇談会 (小6:修学旅行説明会 中2:短期留学説明会)							
27	日								
28	月	部活動⑨							
29	火								
30	水	通知表配布							

10月の主な行事



- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1日(木) 中秋節 | 24日(土) 授業参観 |
| 2日(金) 9月26日の振替休業日 | 26日(月) 振替休業日 |
| 8日(木) 集金日(10・11月) | 27日(火) マラソン・読書強化月間開始 |
| 9日(金) 国慶節の振替休日 | 27日(火)~29日(水) 小6修学旅行 |
| 10日(土) 国慶節 | |
| 12日(月) 全校朝会(多読賞表彰) | |
| 14日(水) 生徒会役員選挙投票日 | |
| 16日(金) マラソン事前医師診断 | |